

会議録のお知らせ

令和8年度9月14日掲

載

(1) 審議会名称 令和8年度アクセラレーションプログラム業務委託審査委員会

(2) 日 時

第1回 令和8年5月27(水)

第2回 令和8年8月5日(金) 13:00～14:30

(3) 場所・方法

第1回 書面

第2回 山梨県庁 別館産業政策部会議室 (オンライン審査)

(4) 出席者

第1回 澤伸恭 内藤亮 久保嶋昌史 宮崎勝子

第2回 澤伸恭 内藤亮 内藤和久 嶋津めぐみ

(事務局) スタートアップ・経営支援課 課長補佐 他(計2人)

(5) 議 題

【第1回】

① 委員長の選任について

② 仕様書、評価基準の審査・決定について

【第2回】

③ 山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定委員会運営要綱の制定について

④ 会議の公開・非公開について

⑤ 技術提案の審査・落札者の決定について

(6) 議 事

【第1回】

① 委員長の選任について

(事務局)

選定委員会設置要綱の規定により、選定委員会には委員長を設置することとしている。

宮崎スタートアップ・経営支援課長が委員長を務めることとしてよろしいか。

(委 員)

(全会一致で賛成)

② 仕様書、評価基準の審査・決定について

(事務局)

仕様書、評価基準を事務局案のとおりとしてよろしいか。

(委 員)

(全会一致で賛成)

【第2回】

③ 山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定委員会運営要綱の制定について

(事務局)

本日の運営に関する要綱について、事前に送付した資料のとおりとしたい。

内容は、本日、企画提案の審査を行い、業務委託候補者を選定するという審査委員会の業務を明記したものである。このことについてよろしいか。

(委員)

(異議なし)

(事務局)

それでは、運営要綱について資料のとおりとする。

④ 会議の公開・非公開について

(事務局)

本審査会については、提案書の内容に民間事業者の資産である各種ノウハウが含まれていることから、非公開で行うこととしたい。このことについてよろしいか。

(委員)

(異議なし)

(事務局)

それでは、審査会は非公開で行うこととする。

⑤ 技術提案の審査・落札者の決定について

(事務局)

事務局から審査手順について説明する。

(担当者)

- ・審査は15分間のプレゼンテーションと10分間の質疑応答で行う。時間はTeams上のタイマー参照。

- ・審査は選定委員に企業名がわからないように運営する。このため、提案者の自己紹介は行わない。

- ・審査では、審査項目毎に5から1の評価によって採点していただく。優れた内容は5（100%）、やや優れた内容は4（80%）、普通の内容は3（60%）、劣る内容は2（40%）、仕様の記載が無い場合は1（20%）とし、項目の点数に割合をかけたものを得点とする。

- ・各委員の審査終了後、全員の評価を確認した上で、審議の上委員会としての評価及び技術点を決定する。

- ・最後に8月3日に行った開札結果に基づく価格点と、本日の技術点を合計し、落札者を決定していただく。

(事務局)

それでは、審査に進む。

(1 者の技術提案者からのプレゼンテーション(15 分)と質疑応答(10 分))

(事務局)

審査表へのご記入をお願い。

事務局で集計した後、ご審議いただく。

(各委員採点)

(委員長)

審議を行う

(各採点項目について審議)

(委員長)

審議の結果、この集計結果のとおり、A 社を落札者として決定してよろしいか。

※会議結果は、同ホームページ内の「会議結果」参照

(委 員)

(意見・異議なし)

(事務局)

選定委員会の円滑な運営、審査へのご協力に感謝。

審議結果をもとに契約交渉を行い、取り組みを進めていく